



学校だより

# たくま

白鷹町立荒砥小学校

令和元年10月25日

## “魂を磨く”子どもの活動を“伝統”に！

校長 菅原 透



台風が残した痛ましい爪痕…。自然の猛威に震撼しつつ、一刻も早い被災者の皆様への支援が待ち望まれます。

さて、過日行われた学習発表会では、多くの皆様がご来校くださり、子ども達の輝く姿をご覧いただきました。かわいらしい4名の1年生による開会のあいさつと地球星歌の全校合唱でスタート。第1部は地域文化発表会。八乙女の舞と子獅子舞を披露してもらいました。地域の皆様からのご指導で、自信を持って舞う姿に胸が熱くなりました。続いて行われた第2部は各学年の発表。2年生は音楽を楽しむ生き生きとした姿が実に印象的。4年生は一人ひとりがしっかりとそして堂々と表現する成長ぶりに感激。5年生は高学年としての意欲と凛とした立ち居振る舞いが見事。1年生はやることなすことすべてがめんごくて最高。3年生は日本一の紅花学習をもとに我が町の誇りを体現。6年生は小学校生活の集大成として最高学年らしい姿を披露。それぞれの学年が趣向を凝らし、充実した時間となりました。閉会セレモニーで、校長が全校合唱のアンコールをお願いしました。荒砥小学校の歌声は本当

にすばらしいのです。練習の時から私は感動で目が潤みっぱなし。たくさんの方々にお聴きいただきたい、このメンバーでの至極の瞬間をもう一度共有したい、そんな思いでした。心が一つになった歌声は、感動の嵐を巻き起こし、魂を揺さぶりました。子ども一人ひとり、そして学校全体のこの力を伸ばしたい！本物にしたい！！そう強く思いました。

本物の力…。たくまバンドは、今年で最後とし、運動会と荒砥地区レク大会の発表で締めくくりました。しかし、本校の伝統として長年継承され、地域からも絶大なご支援とご期待をいただいていた活動であることを踏まえ、今後の活動を再考し、「たくまバンドを継続する。」ことにいたしました。高学年は自信を育み、低学年からはあこがれを生み、地域の皆様に“元気と感動”をお届けしてお役に立てる、荒砥小学校の“ほこり”として大切にしたいと考えます。

心を耕し豊かに育むことは、これからの時代に欠かせません。校是「琢磨」で引き継がれてきた“魂”を様々な教育活動で磨き上げ、前向きに生きる本物の自信につなげてまいります

